

平成 28 年度 事務事業評価(議会)  
(平成 27 年度決算)

分科会評価結果

分科会名	厚生分科会				整理番号	厚生-3		
事務事業名	有価物集団回収運動促進事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、古紙や缶ビン等の有価物の集団回収を通じて、ごみ減量・リサイクル推進への意識の向上や有価物の回収実績の向上及び地域コミュニティの活性化を図るものである。

循環型社会の構築に向け、より一層のごみの発生抑制、再生利用を促進するために、有価物を回収する団体の数や量の増加を図ることによって、さらなるごみの減量・リサイクル意識の向上や、幼いころからの環境意識の醸成、地域コミュニティの活性化に貢献すると期待される。このようなことから、本事業の必要性は高いと認められるため、継続とした。

なお、活動団体数、年間回収量ともに毎年度増加しているものの、各年度の目標値に達していないことから、実績の向上を求める。